

## バリエーションルール：スポーツ

「スポーツ」は、ボールゲームデッキのアートワークを手掛けたタンサンファブリークによって考えられたルールです。配られたカードを見て、どのカードを残すのか、誰がどんなカードを持っているのか、勘と読みを働かせましょう。

**プレイヤー数：3 人から 5 人**

**必要なもの：ペアーステッキ 1 組と得点を記録するためのもの**

**ゲームの準備：**ゲームは 5 ラウンドに渡って行われます。

各ラウンドをはじめるとにあたり、デッキをよく混ぜ、各プレイヤーに手札として配ります。

配る枚数はプレイヤー数によって異なります。

人数 3 人 4 人 5 人  
手札 11 枚 10 枚 9 枚

残りのカードは、このラウンドには使用しません。

各プレイヤーは、手札の中から 2 枚を順番決めカードとして選びます。このカードは以降、手札としては扱われません。この時、2 枚とも同じ数字のカードを選んではいけません。2 枚の合計数が最も小さい人から時計回りでカードを出していきます。

順番決めカードは、裏向きで自分の前に出し、全員が裏向きでそれぞれの前に出した事を確認したら一斉に表にします。

得点方法の詳細については後述します。

※もし配られたカードが、すべて同じ種類だった場合、そのプレイヤーは、その数字分の得点を受け取ります。得点を記録して、このラウンドをやり直します。(一ラウンドには数えません)

### ゲームの進め方

順番決めカードの合計数が最も低いプレイヤーが、このラウンドの最初のスタートプレイヤーになります。合計数が同じ場合は、その中でもっとも数の小さいカードを出しているプレイヤーがスタートプレイヤーになります。それも同じ場合は適当な方法でスタートプレイヤーを決めます。

スタートプレイヤーは手札から任意のカードを 1 枚、場に出します。

時計回りで手番を行います。

手番が来たプレイヤーは、スタートプレイヤーの出したカードと同じ数字のカードを持っている場合はそれを出します。同じ数字のカードを持っている場合は、必ず出さなければいけません。複数持っていた場合も、手番に出せるのは 1 枚のみです。同じ数字のカードを持っていない場合はパスします。同じ数字のカードがすべて場に出されるまでこれを続けます (すなわち、すべてのプレイヤーがパスするまで続けることになります)。

最後にカードを出したプレイヤーは、新たなスタートプレイヤーとなり、任意のカードを手札から出し、同様に進めます。

誰かの手札が無くなった時点で、ただちにラウンド終了となります。手札を出し切ったプレイヤーがこのラウンドの勝者です。

### 得点

ラウンドが終了したら、得点計算です。ラウンドに勝利したプレイヤーは、各プレイヤーの残り手札の合計数を、得点として受け取ります。それ以外のプレイヤーは、自分の残り手札の枚数を失点として受け取ります。

得点と失点を、なんらかの方法で記録します。

これを 5 ラウンド繰り返し、もっとも得点の高いプレイヤーが、ゲームの勝者となります。

NAME	1R	2R	3R	4R	5R	合計

## ボールゲームデッキ

「ボールゲーム」デッキは、タンサンファブリークによってデザインされました。タンサンファブリークは、京都を拠点に、さまざまなボードゲーム・カードゲームのアートワーク、デザインを手掛ける製作会社です。そのアートワークは、「ヒットマンガ」のようなパーティーゲームから、名作の復刻「コヨーテ」など、幅広いタイトルをより魅力的なものにしています。

<http://www.tansan.co/>

日本語版販売元



〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-42-13 園田ビル2F  
info@tendays.jp 0422-26-5707

製造・ディレクション



Credits

Author James Ernest

First published by Cheapass Games, Seattle, Washington USA, 2014  
©Cheapass Games, 2014-2016 ©TendaysGames, 2016